

安心生活創造事業について(大阪府阪南市)

(本市における取り組みの背景)

阪南市は、大阪府の南部に位置し、大阪市中心部から約 45km の距離にあり、人口 58,374 人、23,092 世帯、高齢化率 22.23%、少子化率 14.09%(平成 22 年 9 月 30 日現在)の状況にある。

本市においては、平成 12 年 3 月に市民参画・公民協働による「地域福祉推進計画」を策定し、「住民みんなの基本的な人権を大切にする福祉のまちづくり」「公民協働による福祉のまちづくり」「住民主体・住民自治による福祉のまちづくり」を推進するとともに、平成 18 年 8 月には、「地域福祉推進連絡協議会」を公民協働で設置し、高齢者福祉・障がい者(児)福祉・児童福祉・健康づくりの施策など、保健福祉施策を「地域福祉推進計画」と一体的・総合的に推進してきた。

そして、平成 17 年度には「くらしの安心ダイヤル事業」(住民による日常的なつながりを大切にした災害時要援護者登録制度)、平成 18 年度には「高齢者等ふれあい収集事業」(家庭ごみの個別収集時に安否確認を行う事業)をはじめ、小地域における住民主体の活動と連携し、身近な地域におけるセーフティネットの構築を推進してきた。

また、平成 18 年度には、55 歳から 64 歳までの全市民 10,000 人を対象とした「団塊の世代意識調査」を実施するとともに、平成 21 年度には、地域防災施策と連携し、「災害要援護者支援マニュアル」を作成するとともに、同マニュアル概要と「くらしの安心ダイヤル事業」登録申請書を全戸配布し全市民への啓発を行ったところである。

少子高齢化、人口減少やひとり暮らし高齢者等が増加している状況にあつて、高齢者の「孤立化」「孤立死」の問題や、「児童虐待」の問題をはじめ、本市においても要援護世帯等の把握・支援などが緊急課題となっている。

本市においては、平成 22 年度・平成 23 年度事業として、「安心生活創造事業」を実施し、保育士による子育て支援家庭訪問事業や、社会福祉士等の専門職の配置により「地域におけるもれない要援護者の把握」、「要援護者の支援体制」を充実させるために、「団塊の世代」をはじめとする市民を対象した、「まちづくり(地域福祉)」の担い手づくり等に取り組んでいるところである。

原則1 『基盤支援を必要とする人々とニーズを把握する』

- ①モデル地区(1,100 世帯規模)における実態調査予定(現在調整中) 社会福祉士による拒否者に対する支援を予定している。
- ②「くらしの安心ダイヤル事業」(災害時要援護者登録制度)を通じた要援護者の把握と日常からのつながりづくりの実施・救急キットの配布
(平成 22 年 11 月末現在 1,090 人登録)

- ③介護認定未更新・未利用者の継続的な調査と支援(ハイリスク者年間約 30 名)
- ④子育て支援推進事業として、保育士を配置し、「児童虐待防止ネットワーク会議」で継続的な見守りが必要とされた児童(対象児童 80 人)への見守りや、子育て相談を通じた保護者等の孤立化防止を実施
- ⑤保健師による第1子訪問(年間約 220 人)や民生委員児童委員協議会の協力による「こんにちは赤ちゃん事業」(年間約 220 人の第2子訪問事業)の実施

上記の事業等を通じて、社会福祉協議会、12 小学校区における校区福祉委員会、民生委員児童委員協議会をはじめとする住民活動からも情報共有を行う。

原則2 『基盤支援を必要とする人がもれなくカバーされる体制をつくる』

- ①これまでの社会福祉協議会・校区福祉委員会・民生委員児童委員協議会による「くらしの安心ダイヤル事業」(災害時要援護者登録制度)と連携した支援体制の充実と新たな協力団体の参画とネットワークの充実
- ②NPO(社会企業家)と協働し、団塊の世代をはじめとする退職者層を対象とした「みんなでつくるまちづくり大学」の開催(学識経験者による基調講演と市民や市民活動団体が講師となった6回連続講座を11月から開催し、約20名が継続参加)
☆退職した薬剤師・自殺予防の傾聴ボランティアなどの市民講師や地元商工会職員・農協職員を講師とした「まちづくり(地域福祉)」の学習と実践の場として開催
- ③商工会行う高齢者・障がい者等支援事業(コミュニティビジネス)の組織化
現在、シルバー人材センター・NPO・介護事業所・社会福祉協議会などで構成される実行委員会を開催し、「御用聞きサービス」(有償ボランティアを育成し、電球の交換から大掃除などの支援)の実施や「リサイクルショップ」の経営を検討している。

原則3 『それを支える安定的な地域の自主財源確保に取り組む』

商工会が検討するコミュニティビジネスやNPO(社会企業家)の活動と連携するとともに、現在、財源の確保については検討中である。